

交通安全

administration

生坂村内では国道や県道があるので次のように交通事故が発生しています。

年	件数	死亡	負傷	年	件数	死亡	負傷
昭54	20	2名	27名	昭59	18	3名	31名
55	18	1	27	60	16	4	21
56	18	0	30	61	14	0	18
57	20	1	35	62	10	2	10
58	18	0	34	63	13	3	18



秋の婦人部の活動（昭和57年）



乗用車とトラックとの衝突事故



東信自動車で事故車の修理



交通安全村民大会（平成元年11月）



小学校の交通安全教室（昭和50年代）



昭和57年、旧やまみ峠での乗用車の衝突事故

郵便局

生坂郵便局 沿革

明治16年7月1日	一星平林直一郎宅開局
26・12・10	三星平林義治宅
28・6・28	清井清三郎宅
大正2・7・26	岡沢アイ宅地、二階建瓦葺新築
7・5・31	清井今朝市宅
11・11・26	電話交換取り扱い開始
昭和4・2・6	井口幸一郎宅
37・6・10	現在地へ木造平屋建新築移転
52・1・27	電話ダイヤル式となり交換廃止
63・11・21	現在地へ鉄骨二階建新築



大正2年新築の生坂局、現在万平大沢由弘宅へ移転



昭和63年新築の生坂局(61年より10人)

広津郵便局 沿革

明治7年1月15日	宇留賀郵便取扱所を企に置く
8・6	広津郵便局と改称八坂も受け持つ
36・11	才光寺へ移転
昭和16・	電話交換取り扱い開始
23・4	局合併地
45・3	局合新築

生野郵便局 沿革

昭和11年7月16日	郵便取扱所開所 梶原勝美宅
12・12・11	無集配三等郵便局となる
16・2・1	無集配特定郵便局となる
41・6・10	現在地へ新築移転

郵便局の仕事は郵便・貯金・保険・電報などです。



昭和37年新築の生坂局(職員18人)



昭和11年新築の生野局



昭和41年新築の生野局 3人、49年より2人



昭和23年再建の広津局



昭和45年新築の広津局 集配区一東広津・八坂 52年 13人。61年より8人



同報無線

各地区に設置された子局

役場の総務課では、昭和62年4月より非常災害や行政のお知らせなどを放送しています。



送信室で放送



受信機で放送を聞く

VI. 教育

10周年を経た生坂小学校

統合小学校の誕生

昭和32年の町村合併により生坂村の小学校は、北、中央、南の3校となりました。ところが時代のすう勢から、年々各校の児童数が減少するようになり、そこで、21世紀を目指したくましく生き抜く子供の成長を願って、昭和54年、全村民の大変な決意と努力により、現在の生坂小学校が誕生しました。



思い出の南小学校

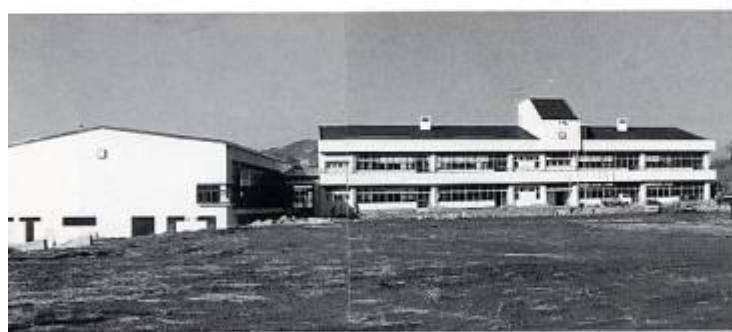


思い出の北小学校



思い出の中央小学校

新装なった生坂小学校

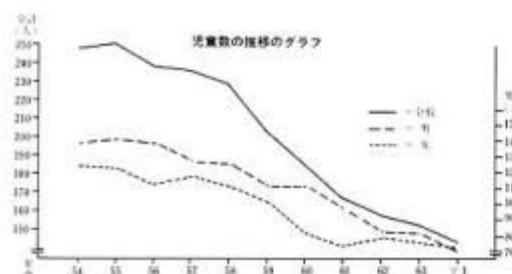


竣工——昭和54年3月20日



生坂小学校校歌
 代生徒三小生徒送説
 山なみづく谷周を
 静かに門りる犀川の
 さ房り中に涼立つ
 わが生坂の小学校
 ニアルブスせむ高台の
 こう張りの学ぶて
 明るく清く健やかに
 また勤もうむづま

校章や校歌にも3校の伝統が



減少傾向だったが、これからは横ばいでいいそう



それから10年、落ち着きが出たたたずまい



10周年記念式典



昭和63年度卒業式



明和63年度卒業式

10周年記念

昭和63年、生坂小学校は10周年を迎え、記念誌の編集や、記念行事を行いました。その後、たまたま昭和の時代も「平成」に変わりました。学校では気持ちを新たに児童と教師が一体になり、いよいよ学校目標が達成できるよう、日々頑張っています。特に恵まれた自然の中での体験学習を積みたいと考えています。

学校目标

1. 別ごともよく考え、自分から進んでやる子ども…知
 2. 素直で明るく、誰とでも仲よくできる子ども…情
 3. ねばり強く最後までやりぬく子ども…意
 4. 体を丈夫にする子ども…体



まず、畑の土づくりから



最後まで、
やりぬくぞ！



平成元年度入学式



子こたえのある重い振應



「本」本でいねいに積まる！ 集生

生坂中学校の姿

心豊かな生徒の育成と、目標を持って張りのある学校生活が送れることを願い、①学力づくり ② 集団づくり ③ 気力・体力づくり ④ 故郷づくりの教育目標を掲げてその実現に努めています。特に、生坂村の「村おこし」の願いとともに、愛郷心を育てる活動に力を入れています。また、スポーツ等の分野でも、少人数ながらひとりひとりがその役割を自覚し、責任を果たして、「生坂健児意気高し」と胸を張って活躍しています。



校舎



塙筑陸上競技大会での走り幅跳び



卓球活動



ひとりひとりの力を結集した「かじわ祭」



農業栽培を生かしたしいたけ栽培

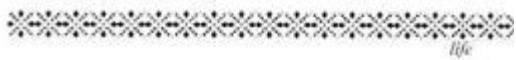


外人教師を招いて英語学習



郷土学習の一環「龍翔太鼓」の実習

人々のくらし



公民館活動



教育文化祭 每年11月の文化の日のころ、文化祭が行われます。踊りや歌などの芸能の他に、手芸などの展示発表も行われます。



県民コンサート 松本文響楽団が生坂村にやって来ました。村合併30周年の記念事業の一つとして昭和62年11月1日に小学校体育館で行われました。



昭和62年8月8～9日 全国初の長時間野球が生坂村で行われてから4年目。村内対抗の30時間ソフトボールが行われました。対戦結果は151回戦。つつじ282点対かしわ229点でした。



スキー教室 ふるさとの自然に親しもうと年2回、サンアルビナ血島積スキーキー場での親子スキー教室です。



親子料理教室 学校が休みの日、親子で力を合わせ料理を作って食べました。お味はいかがでした？



高齢者健康体操 自分の体は痛い所や曲がらない所ばかり。でも生きていることを感じさせてくれます。

スポーツパーク



スポーツパークは家族で楽しめるように年代を超えてみんなで楽しめるスポーツ公園です。

昭和63年4月17日テープカット



83mのジャンボすべり台
すべり台の長さは平地に
造られた物の中では日本
一の長さを誇っています。



全天候型のテニスコートは
4面あって、土・日はたい
へんなにぎわいです。夜間
照明つきです。



この他に、フィールドアスレチックやジョギングコースなど
もあります。この公園に隣接して運動場・室内ゲートボール場
・やまなみ荘が設置されています。

人々の

高齢者の活動



わらぞうり、しめなわなど、高齢者の活躍する場が昭和63年ごろからでてきました。村おこしの一環として商工会を通じて村内外に売られています。



小学校では毎年祖父母参観が行われています。
昔なつかしい遊びやわら細工などで楽しくすごします。



各地区の長寿会で、様々なボランティア活動が盛んです（下生野長寿会婦人部によるお盆の清掃）。この他、各地区の長寿会ではゲートボールなど、色々の活動をしています。

住宅団地



下生坂村営住宅



日岐の村営住宅（昭和58年写す）

若者の流出を防ぐために、過疎対策の一つとして団地を次のように造ってきました。

昭和45年12月	下生坂村営住宅（現村営）	3棟11戸
48・8	下生野大道上住宅団地	14区画
53・3	上生坂大原団地	2棟12戸
58・3	日岐村営住宅	6棟12戸
61・	下生野住宅団地	北3、南6区画
平成元・	上生坂中村団地	4棟4戸



最新の中村団地



下生野の古坂集団移住団地

くらし

伝統を守るくらし

くらし
伝統を守るくらし
Life



10軒程になった妻わら屋根の家



ゆい（相互手伝い）で行う「屋根がえ」



小立野入の炭やき 50人以上もいたのに1人となってしまう。



古坂のかじや 近村の村々でただ一人技術を守る。



草尾の道祖神祭り



雲根の山の神送り



古坂の獅子舞



1月13日の物作り

生坂の味自慢



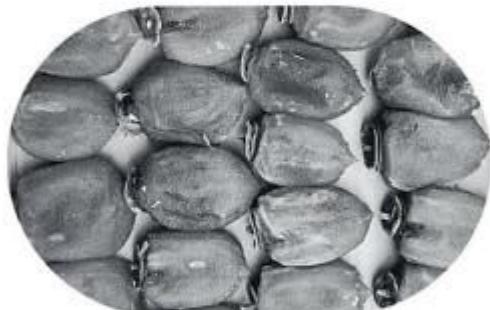
日坂のやきもち



草尾のやきもち



大日向のおにかけ（うどん）作り



生坂の干柿 川霧のかかる柿は美味



上生坂新生のまつたけ



平成元年11月 球の牛乳製品コンクール1位のおからもち（生坂食改作）



草尾と上生坂の巨峰



やまなみのアカウオのから揚げ